

量研・量子医学・医療部門・放射線医学総合研究所 特別セミナー

Dr. Sandra Demaria, M.D

*Radiation Oncology and Pathology and
Laboratory Medicine, Weill Cornell
Medicine in New York City*



開催日時 **2019年 11月 18日 (月)**
14:00-15:30

場 所 量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所
重粒子治療推進棟2階大会議室

Sandra Demaria博士の紹介

現在、ニューヨーク市のWeill Cornell Medicineの放射線腫瘍学、病理学および実験室医学の教授です。Demaria 博士はこれまで前臨床がんモデルにおいて、放射線療法と免疫療法により相乗効果を示す事を報告しており、国際的に知られています。彼女は、放射線照射が免疫チェックポイント阻害剤に反応しない腫瘍を反応性の腫瘍に変換できることを初めて示しました。この発見は複数の施設における幾つかの臨床試験で実際に応用されています。彼女の研究室では、前臨床腫瘍モデルおよび放射線と免疫療法のさまざまな組み合わせを試験する臨床試験で治療されたがん患者において、*in situ*腫瘍ワクチンを生成する放射線の能力を制御する分子メカニズムの同定を目指しています。

お問合せ

国立研究開発法人
量子科学技術研究開発機構
量子医学・医療部門・放射線医学総合研究所
kakinuma.shizuko@qst.go.jp

